

笑顔でつながる楽しい学舎づくり

～「大道地域協育ネット」(ふるさと大道)～

【防府市 大道中学校区】

地域の概要

大道中学校区は、防府市西部の周防灘を望む風光明媚な地域に位置しており、国道2号や山陽自動車道、山陽新幹線などが東西に走る交通の要所でもあります。

また、旧国道には山陽道の面影とともに、歴史的な遺産も数多く残されています。特に、鎌倉時代に始まった小俣地区の神事「笑い講」(防府市指定無形民俗文化財)は有名で、毎年テレビ放映されています。

人口	5,272人	
世帯数	2,513世帯	
対象校及び 児童生徒数	大道中学校	138人
	大道小学校	214人

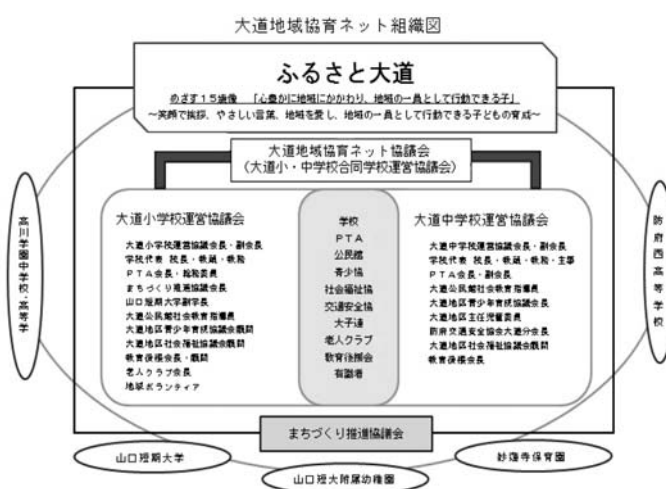
組織の内容

校区内には、小・中学校が各1校と高校2校及び短大1校があり、文教地区の色合いが強く保護者や地域の方は、教育に対して高い関心をもっておられます。「地域の子どもは地域で育てる」という風土があり、小・中学校の教育活動に対する支援・協力体制はすでに出来上がっています。

大道地域には、「文教のまち・福祉のまち」をめざし大道地区の振興発展を図ることを目的とした「大道地区まちづくり推進協議会」が平成8年に発足しています。

以来、この組織が母体となって、44の各種団体と連携して日々の活動が行われています。特に「子どもたちの育ちや学びを支援する」活動については、主に以下の6団体が参画し、地域の教育力向上にも多大な貢献をいただいています。

- ① 大道地区青少年育成協議会「大道よくし隊」(非行防止声かけ運動)
- ② 大道子ども会育成連絡協議会
- ③ 大道地区民生児童委員協議会
- ④ 防府交通安全協会大道分会
- ⑤ 大道スポーツ少年団
- ⑥ 大道地区体育協会



特色・重点的な取組

<大道小・中学校における地域と連携した主な活動>

	取組 (活動名称)
大道小学校	○文部科学省「土曜授業」研究指定校(H26)
大道中学校	○文部科学省「土曜授業」研究指定校(H26) ○ふるさと学習(1年) ○職場体験学習(2年) ○学習支援(数、理、英、音、家、体) ○コミュニティ・コーナーの活用(郷土のアマチュア考古学者による「大道古代文化展」会場)
小・中合同活動	○大道地区体育祭参加(4月) ○小・中合同学校運営協議会(8月) ○小・中合同ボランティア活動(地域の清掃・美化10月) ○大道まつり(11月) ○リサイクル活動(小中別:年2回/アルミ缶・新聞等の資源回収)

主な活動の紹介

◎本年度開催した大道地域協育ネット協議会における「熟議」

○テーマ：大道地域で育てたい「めざす15歳像」について

グループ協議の後、各グループが、以下の点について発表を行いました。

- ・あいさつ
- ・下校態度
- ・人権に関する問題（言葉遣い、ネット問題）



地域協育ネット協議会における「熟議」

◎地域の学校支援ボランティアの方に指導していただいた学習活動の様子



「国府の節」踊り指導



「琴」の演奏指導



「浴衣」の着付け指導

◎小・中合同ボランティア

今年度は、小学校1年生から中学校3年生までの児童生徒、更に保護者の方にも、ご参加いただき、各地域や施設等のごみ拾いや清掃作業を行いました。



大道小・大道中合同の地域清掃ボランティア活動

成果と課題

成果

今年度は、県教委主催の“熟議の場づくり”応援出前講座を活用し、大道地域協育ネット協議会で「熟議」を実施できたことが大きな成果でした。大道地域で育てたい「めざす15歳像」をテーマにした、小グループでの「熟議」を通して、地域連携と小・中学校の連携が一層深まりました。

課題

「熟議」で協議した大道地域で育てたい「めざす15歳像」についての検討を更に進め、より具体的な実践に結び付く手だてを明確にしていくこと。また、それを実現していくために学校、家庭、地域がそれぞれの役割や活動を、より具体的にしていくことが今後の課題です。

今後の取組

今年度から、小・中学校と地域をつなぐコーディネーターとしての役割を、大道公民館社会教育指員が行っています。今後は、大道地域協育ネット協議会の開催方法等を工夫し、地域全体で大道の子どもたちを育成していくための中心的な活動を進めていきたいと考えています。

また、地域と連携した取組について学校の教育計画への位置付けを進めるとともに、フットワークやネットワークを生かすために、コーディネーターとさらに連携して、調整を進めたいと考えています。